



愛知県知事認定

名古屋建築設備高等技術専門校

# 募集案内

第22期生 平成26年4月入校

## 取得可能な資格

給水装置工事主任技術者  
排水設備工事責任技術者  
管工事施工管理技士  
消防設備士  
電気工事士  
技能士(配管工)



# 第22期生募集にあたり



愛知県知事認定  
名古屋建築設備高等技術専門校

校長 鏡味 栄男

本校は、平成5年4月職業能力開発促進法に基づき、愛知県知事の認定を受けて設立された事業内職業訓練校であります。

名古屋市指定水道工事店協同組合が運営主体となり、関係団体の支援を得て先進的な訓練校として高い評価を受けています。

本校の特色は、現今の管工事業界が事業運営を行っていく上で必要とする建築設備における各種国家資格の取得と実務に要求される技術の修得を目指し、併せて目まぐるしい変化に対応する業界のニーズに応える技術習得や技能者の養成を目的としています。

訓練科目も業界に必要な基礎知識の付与をはじめ、各種資格取得のための学習及び環境の変化に即応できる技術的な情報の提供を行うほか、設計技術の高度化を目指したCADシステムについても訓練科目に加え、21世紀の人材育成をはかっています。

我々業界の後継者を、優秀な技術技能を備えた者として社会に送り出すことが本校の使命であると確信しております。

これまで20期403名(内女性51名)の人材を送り出し、現在第21期生が訓練に励んでいます。

こうした輝かしい実績と修了生の活躍にご注目いただき、一人でも多くの方が本校に入校されますよう期待いたしております。

## ■ 本校の特色

### ■ 本校の特色

管工事設備に関する正しい基礎理論と専門学科を系統的に訓練すると共に、建築設備における種々の国家資格取得に向けて指導並びに集中訓練の実施、併せて、心身ともに健全で、かつ豊富な創造力と旺盛な研究心、そして確かな実践力を持った専門技術者の養成を目指した幅広い訓練校であります。

### ■ 各種資格取得目標

- 給水装置工事主任技術者
- 排水設備工事責任技術者(愛知県)
- 管工事施工管理技士
- 消防設備士
- 電気工事士(第二種)
- 技能士(配管工)

### ■ 訓練生の特典

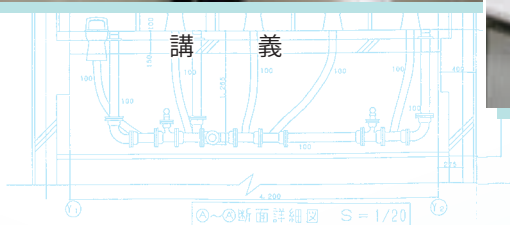
- 配管技能者認定講習会座学免除(財給水工事技術振興財団)
- 職業能力開発促進法による技能士補の資格取得
- 愛知県知事認定の修了証書、技能照査合格証書の授与

### ■ 成績優秀者並びに勤続者に対する表彰

- 愛知県知事賞
- 名古屋市賞
- 名古屋市上下水道局長賞
- 愛知県職業能力開発協会会長賞
- 愛知県技能士会連合会長賞
- 校長賞



製図(CAD)



## 訓練科目

科 目	訓練時間	内 容
オリエンテーション	4	開講日、時間割、注意事項の説明
水道行政	12	給水装置工事主任技術者の資格取得に必要な専門知識の習得及びこれに必要な法令についての解説等
公衆衛生概論	12	
給水装置の構造及び性能	28	
給水装置工事法	26	
給水装置施工管理法	24	
給水装置計画論	24	
給水装置の概要	28	
給水装置工事事務論	14	
建築基礎	10	建築基礎の概要
排水設備Ⅰ	16	下水道関係法令の解説、処理施設の見学
排水設備Ⅱ	40	排水工事の実務及び技術
仕様積算	30	給排水工事の仕様書、積算方法の習得
製図(CADを含む)	70	給排水・衛生施工図CAD設計製図
空調設備	30	冷暖房の基礎知識、空調設備の概要
給排水・衛生	46	給水・給湯・排水・通気・衛生の施工法
消火設備	30	消防設備士受験のための法規設備全般
電 気	30	電気・電子の基礎知識
安全衛生	30	労働災害の防止と安全衛生作業法
管工作基本	80	給水管の配管技能及び配水管からの分岐工法(サドル分水栓の取付・穿孔)
ガス設備	24	ガス設備及び器具に関する基礎知識
溶接基本	24	アーク溶接設備及び器具の取扱と作業法
技能照査	8	技能士補資格の学科・実技の総合試験
合 計	640	



施設見学

※科目の各訓練時間は変更する場合があります。



実習(測量)



実習(溶接)

## 募集要領

- **募集定員** 40名
- **応募資格** 高校卒又は同程度の能力を有する満18才以上の者
- **受講期間** 平成26年4月から1年  
(開講日は、原則として週2日～3日、火・木・金・土の何れかとし、年間80日)
- **受講時間** 午前9時から午後5時  
1日8時間、年間640時間  
( 訓練総時間数 1,400時間  
内訳 ● 専門学校 80日×8H=640時間  
● 各事業所 760時間 )
- **受講料** 年125,000円
- **教材費** 一部負担金 年間4万円
- **事業主負担金** 125,000円(訓練生1人あたり)  
但し、名古屋市指定水道工事店協同組合に所属する事業主以外は250,000円
- **職業訓練生特別総合保険** 6,800円(年間・訓練生1人あたり)
- **第1次募集期限** 平成26年2月末日
- **申込問合せ** 名古屋建築設備高等技術専門学校  
事務局 名古屋市指定水道工事店協同組合内  
TEL<052>951-3240 担当：伊藤・堀之内



実習

## 派遣事業主に対する助成

「雇用保険加入事業所」の派遣事業主には、申請により国(愛知労働局)から「キャリア形成促進助成金」並びに「建設労働者確保育成助成金」が支給される見込みです。

※助成金を受給するためには、次のいずれにも該当する必要があります。

- キャリア形成促進助成金に係る訓練実施計画届が受理されること。
- 訓練生が雇用保険の被保険者であること。
- 所定労働時間内に授業を受けさせ賃金を支払うこと。



実習



実習



### 交通アクセス

水道会館までの最寄りの駅は地下鉄桜通線丸の内駅④番出口か、地下鉄桜通線久屋大通駅①番出口が便利です。

※名古屋駅から地下鉄桜通線丸の内駅まで10分程度

※地下鉄桜通線丸の内駅から水道会館まで徒歩10分程度かかります。

愛知県知事認定

## 名古屋建築設備高等技術専門学校

〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-14-11 (水道会館)

名古屋市指定水道工事店協同組合

TEL(052)951-3240 FAX(052)951-8883

担当：伊藤・堀之内